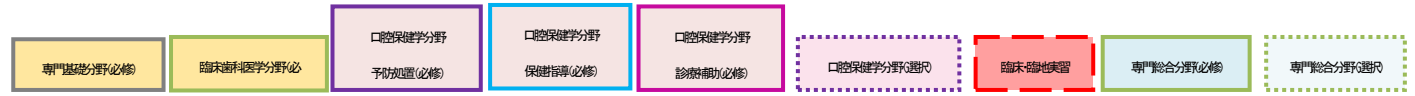


令和4年度入学生 歯科衛生学科カリキュラムツリー



1年次		2年次		3年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>解剖学</p><p>生理学</p><p>口腔解剖学 I</p><p>病理学</p><p>微生物学</p><p>口腔衛生学 I</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>口腔解剖学 II</p><p>口腔衛生学 II</p><p>薬理学</p><p>栄養生化学</p><p>小児歯科学</p><p>歯科放射線学</p> </div> </div> <p>歯科衛生士概論</p> <p>歯科臨床概論</p> <p>歯周病予防技術 I</p> <p>歯科保健指導基礎</p> <p>診療補助概論</p> <p>診療補助基礎 I</p>	<p>歯周病予防基礎</p> <p>歯周病予防技術 II</p> <p>う蝕予防処置法 I</p> <p>保健指導法 I</p> <p>発達口腔保健学</p> <p>診療補助基礎 II</p> <p>コミュニケーション演習</p>	<p>衛生学・公衆衛生学</p> <p>保健青歯臨床学</p> <p>保存修復・歯内療法学</p> <p>高齢者・障がい者</p> <p>矯正歯科学</p> <p>歯科補綴学</p> <p>口腔外科学</p> <p>歯周予防技術 III</p> <p>う蝕予防処置法 II</p> <p>保健指導法 II</p> <p>発達口腔保健演習</p> <p>診療補助応用 I</p> <p>診療補助応用 II</p> <p>摂食嚥下リハビリテーション学</p> <p>介護概論</p> <p>看護概論</p>	<p>衛生行政社・社会福祉学</p> <p>医療保険</p> <p>臨床医学</p> <p>臨床-臨地実習 I</p> <p>臨床-臨地実習 IV</p> <p>口腔健康管理演習</p> <p>地域歯科保健活動 I</p> <p>診療補助応用 III</p> <p>診療補助応用 IV</p>	<p>卒業研究</p> <p>歯科総合演習 I</p> <p>臨床-臨地実習 II</p> <p>臨床-臨地実習 V</p> <p>口腔健康支援法</p> <p>地域歯科保健活動 II</p>	<p>歯科医学特論</p> <p>歯科総合演習 II</p> <p>臨床-臨地実習 III</p>
<p>教養科目: 必修10単位、教養・専門科目選択必修選択必修7単位</p>					

- C P**
- ①豊かな人間性、コミュニケーション能力、社会性を育むための教養教育を実施する。
 - ②すべてのライフステージにおける対象者の口腔の健康支援ができる基礎教育と専門教育を実施する。
 - ③チーム歯科医療の一員として患者のニーズに応え信頼される医療人となるため、全身状態の理解・把握を旨とした臨床医学教育を実施する。
 - ④専門化する歯科医師に対応し、さらに地域との連携や地域貢献を推進していく能力を身につけるため、育成専修クラスを含めた臨床-臨地実習等を実施する。
 - ⑤歯科衛生士の国家資格取得を支援するための教育を実施する。

- D P**
- ①全身的観点から口腔の健康支援ができるための専門的な知識や医療人として社会に貢献していくための知識を修得することができる。
 - ②歯科衛生士として人々の健康問題の解決に向けて、生物・心理・社会的な観点から論理的に考え判断ができ、さらに適切な説明ができる。
 - ③歯科衛生士としての基本的な操作的技術能力やプレゼンテーションする力があり、他職種と協働・連携するチーム医療が理解でき、患者や地域社会とも関わるコミュニケーション能力がある。
 - ④医療人としての自己管理ができ、将来に向けての職業的使命感を持ち、自らが関心と意欲を持って地域との連携や社会貢献を推進していくことができる。